



2020年6月18日

各 位

東京都中野区本町一丁目32番2号  
社 名 アクセルマーク株式会社  
代表者名 代表取締役社長 尾下 順治  
(コード番号：3624 東証マザーズ)

## 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、2020年6月18日開催の取締役会において、2020年12月開催予定の第28回定時株主総会に、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分について付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、現在生じている繰越利益剰余金の欠損額を填補し財務体質の健全化を図るとともに、2020年9月期の事業方針として掲げている「来期黒字化に向けて、赤字体質からの脱却」と「基幹事業の入替えによる事業構造の転換」が本日開示しております「ゲーム事業の譲渡に向けた基本合意書締結に関するお知らせ」に基づいて着実に遂行することによりほぼ完了する見通しであることから、今後は収益基盤を徐々に拡大させながら成長をしていくなかで機動的かつ柔軟な資本政策及び株主還元策の実施に備えることを目的としております。

なお、以下2.及び3.に記載している減少する資本金及び資本準備金の額、剰余金の処分の額は本日時点の予定額であり、各金額の確定は2020年11月中旬に開催の取締役会において第28回定時株主総会の招集及び議案の決定を予定しており、内容確定次第速やかに開示いたします。

#### 2. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の要領

##### (1) 減少する資本金の額

資本金の額1,407,992,850円(2020年3月31日現在)を1,307,992,850円減少させて、100,000,000円とする予定であります。資本金の額が減少することによる当社の事業への影響は現時点では生じない見込みであります。

なお、当社第1回無担保転換社債型新株予約権付社債に係る新株予約権および第22回新株予約権の権利行使に伴い第28回定時株主総会期日までに資本金の額が増加する可能性があります、その場合には、減少する資本金の額を変更する予定であります。

##### (2) 減少する資本準備金の額

資本準備金の額992,914,187円(2020年3月31日現在)を全額減少させる予定であります。

なお、当社第1回無担保転換社債型新株予約権付社債に係る新株予約権および第22回新株予約権の権利行使に伴い第28回定時株主総会期日までに資本準備金の額が増加する可能性があります、その場合には減少する資本準備金の額を変更する予定であります。

##### (3) 資本金及び資本準備金の額の減少の方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式数の減少は行わず、資本金及び資本準備金の額のみを減少し、減少する資本金及び資本準備金の全額をその他資本剰余金に振替える予定であります。

### 3. 剰余金の処分の要領

会社法第 452 条の規定に基づき、上記の効力が生じた後のその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振替え、欠損額を填補いたします。

#### (1) 減少する剰余金の額

その他資本剰余金 3,268,855,900 円 (予定)

#### (2) 増加する剰余金の額

繰越利益剰余金 3,268,855,900 円 (予定)

### 4. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の日程 (予定)

- |                         |                 |
|-------------------------|-----------------|
| (1) 取締役会決議日 (株主総会上程の決定) | 2020 年 6 月 18 日 |
| (2) 取締役会決議日 (金額の確定)     | 2020 年 11 月中旬   |
| (3) 株主総会決議日             | 2020 年 12 月下旬   |
| (4) 債権者異議申述最終期日         | 2021 年 2 月中旬    |
| (5) 効力発生日               | 2021 年 2 月 28 日 |

### 5. 今後の見通し

本件の資本金及び資本準備金の額の減少及び剰余金の処分による繰越利益剰余金の欠損填補は、純資産の部の科目間の振替処理であり、当社の純資産額の増減はなく、業績に与える影響はありません。

上記の内容につきましては、いずれも 2020 年 12 月開催予定の定時株主総会において承認可決されることを条件といたします。

以上